

## 平成22年度事業計画

観光産業は21世紀のリーディング産業として大きな期待が寄せられています。本県では、昨年の「新ビジットふくい推進計画」の策定、観光営業部の新設など、観光振興に向けた取組みが強化されています。これを受け、当連盟では、県および市町、観光協会、観光関係者等と一体となって、本県の観光産業の活性化に取り組めます。

特に、今年6月の日本APECエネルギー大臣会合福井開催や舞鶴若狭自動車道の無料化の予定などを好機と捉え、本県の優れた観光資源を国内外に広く紹介し、これまで以上に多くの観光客誘致に努めます。

また、市町、市町観光協会や観光事業者等との連携を深め、地元の魅力ある観光資源を活かした着地型旅行商品の企画販売などを行うため、新たに旅行業を開始し、本県への観光客誘致拡大に努めます。

さらに、海外からの観光客誘致を一層促進するため、中部や北陸の各県と連携し、海外旅行会社へ旅行商品造成を働きかけるほか、情報発信力の強化、受け入れ体制の強化を図ります。

このほか、今年10月には、当連盟の設立20周年を迎えることから、さらなる飛躍に向けて記念大会を開催するとともに、会員相互の連携を強化します。

### 平成22年度重点戦略

- 1 地元との連携による着地型旅行商品の企画・販売を強化します。
- 2 首都圏からの誘客促進を引き続き図るとともに、高速道路料金値下げを見据え中国・四国地方での観光広報宣伝を強化します。
- 3 アジア（中国・台湾）からの観光客誘致を促進します。
- 4 地域人材の育成および会員との連携を強化します。

### <一般会計>

#### I 地域活性化・商品企画開発

##### 1 魅力ある着地型旅行商品企画販売事業<新規>

地元の魅力ある観光資源を活かした着地型旅行商品の企画販売などを行うため、新たに旅行業を開始し、本県への観光客誘致拡大を図る。

- ・地域別商品企画会議の開催
- ・着地型旅行商品の販売（22年8月予定）

##### 2 旅行商品企画開発事業

着地型旅行商品の企画開発などを進め、旅行業務開始に向けた準備および関係機関への営業、ツアー催行等の業務を行う。

### 3 ふくい「食」の魅力開発事業<新規>

地元の食材を活用したオリジナル商品の企画開発を進めるとともに普及を図る。

- ・「福井」開発プロジェクト

食をキーワードに、福井自慢の素材を使った魅力あふれる「井」の開発支援

## II 広報宣伝・情報発信

### 1 戦略的首都圏誘客促進事業

JR東日本との連携等により、首都圏において本県の観光資源の魅力を強力にアピールし、北陸新幹線の開通を見据えた観光誘客を実施

- ・車体広告掲出
- ・主要駅構内でのイベント開催

### 2 「ビジットふくい」観光宣伝事業

観光客の誘致拡大を図るため、本県の観光宣伝誘客活動を実施する。

- ・越前若狭の観光宣伝隊による出向宣伝
- ・マスメディアを活用した観光宣伝

### 3 ふくいドットコム運営管理事業

福井県観光情報ホームページ「ふくいドットコム」を効果的に活用し、観光・イベント情報の発信および内容の充実を図る。

### 4 観光デジタル画像配信事業

本県の魅力を全国にPRするため、インターネットにより本県の豊かな自然や景観、歴史、文化、伝統芸能などのデジタル画像（約3千枚）を「ふくいドットコム」上で公開し、旅行パンフレットや旅行雑誌への本県観光素材の掲載を進める。

### 5 情報発信力強化事業

ホームページ「ふくいドットコム」の情報更新および携帯サイトコンテンツの充実等の業務を行う。

### 6 広域観光案内板管理運営事業

福井県近隣の高速道路サービスエリア等（県外）に設置された広域観光案内板の電光掲示板に県内のイベントやスキー場の積雪・天候等の情報をリアルタイムに表示させるシステムの運用、管理

### 7 広域観光助成事業

高速道路料金の大幅値下げに対応し、主要道路のサービスエリアを活用し年間を通して旬の観光情報パンフレットを配架するとともに、広域の観光団体等と連携し出向宣伝等を行う。

### Ⅲ 国内・海外の誘客推進

#### 1 新ビジットふくい観光客誘致拡大事業

本県への旅行商品を企画・販売する旅行会社に対して送客実績に応じて助成し、年間を通じた県内観光地への誘致拡大を図る。

助成対象：県内で宿泊し、県内を主としたコースで、地域の魅力づくりに意欲的に取り組む観光地を含む旅行商品の造成

助成条件の見直し点：前年度送客実績を上回った事業者に対し、実績に応じて加算

#### 2 教育旅行誘致促進事業<新規>

首都圏からの修学旅行、中京・関西圏からの体験学習や合宿等の誘致を推進する。

- ・首都圏における教育旅行説明会
- ・教育旅行ガイドブック作成
- ・旅行会社等への営業活動の強化

#### 3 海外観光客誘致促進事業

海外からの観光客誘致を促進するため、中国、香港、台湾、シンガポール、タイ等から本県への旅行商品を造成する旅行会社に対し、送客実績に応じて助成するとともに、海外への情報発信、海外誘客の専門家の設置、海外観光客の利便性向上等による誘客体制の強化を図る。

①アジアの旅行会社に対する本県への送客実績に応じた助成

助成条件の見直し：福井県内で2泊以上、福井県立恐竜博物館訪問などの条件を満たす場合の加算制度を新設

②海外の旅行会社、マスコミ等の招へい、観光商談会の開催

③海外誘客の専門家の配置、海外誘客推進会

#### 4 観光産業基盤強化事業

県外での商談会や情報提供のための講座を実施することにより、観光事業者との連携を強化し、観光客誘致拡大を図る。

事業内容

- ・観光商談会（東京、名古屋、大阪、広島など）の開催
- ・観光客もてなし講座の開催

#### 5 観光客誘致体制強化事業

民間の専門家を2名配置し、観光団体や旅行会社、JR等との連携により誘客を促進する。特に、観光地の活性化、2次交通アクセス等課題への対応、旅行商品の売り込み、首都圏への情報発信などを行う。

#### 6 観光事業振興助成事業

中部および北陸の観光関係機関が連携し、国内および海外からの観光客誘致活動を広域で実施する。

- ① 北陸三県観光連盟共同事業  
首都圏旅行会社等への営業、海外（中国・台湾・韓国）へのプロモーション活動などの共同実施
- ② 北陸三県誘客推進連携協議会への参画  
北陸三県とJR西日本が連携し、首都圏・中京圏・関西圏において北陸の魅力をPRするとともに、旅行会社への売込みを行う。
- ③ 中部広域観光推進協議会への参画  
中部9県3市の観光事業者や民間が広域に連携し、国内および海外からの観光客の誘致を拡大する。

#### IV 人材育成・連携強化

##### 1 設立20周年記念事業<新規>

社団法人設立20周年（平成2年10月設立）を記念し、会員相互の連携強化を図る。

- ・記念事業の実施  
基調講演、交流会（懇談会）の開催

##### 2 ふくい観光力パワーアップ事業<新規>

観光による地域活性化の活動を進めている各地域の意欲ある人材相互のネットワークを構築する。

- ・地域ごとに観光セッション等を開催

##### 3 観光宣伝普及事業

###### (1) 観光ボランティアガイドへの支援

資質向上研修会や語り部による小学校訪問事業など、福井県観光ボランティアガイド連絡協議会の事業に対する支援を行う。

###### (2) 旬の魅力PR・発信

福井の旬の観光スポットや体験・食・土産など具体的な情報を紹介した旅の特集を企画し、ホームページ「ふくいドットコム」で発信する。

###### (3) 魅力向上・情報発信の強化

県外の旅行会社や旅行雑誌社および海外の旅行会社等に対して、「福井の季節のイチオシ情報」（年4回）を発信し、旅行商品の造成を支援する。

###### (4) 優良観光土産品の推奨

平成21年度に推奨した優良観光土産品（173品）をホームページ等でPRするなど観光土産品の普及を行う。

##### 4 観光資源発掘育成事業

地域イベント等に対する後援・協賛

## 5 組織運営の強化

### (1) 総会・理事会の開催

総会、理事会、正副会長会議、監事会その他必要に応じて開催

### (2) 観光連盟の活動紹介

ホームページで活動紹介、会員紹介

### (3) 観光振興功労者表彰

観光振興に功績のあった団体・個人の表彰

### (4) 各種委員会等の開催

本県の観光事業に関する諸課題の解決に向け、海外誘客推進協議会、教育旅行推進検討会等を開催

## <特別会計>

### 1 テーマ性のある旅行企画情報発信事業

観光をめぐる諸課題に速やかに対応するため、テーマを絞った企画立案、情報発信を行う。

### 2 観光資源活用トータルプラン推進事業（(財)高速道路交流推進財団）

昨年、日本風景街道に登録された“ふくい やまぎわ天下一街道”を広域観光ルートとして確立し、観光客誘致を促進するため、地域の観光事業者が連携し、「ふくいやまぎわ天下一街道広域連携協議会」を運営し、各種事業を企画実施する。